

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成24年6月7日(2012.6.7)

【公開番号】特開2011-138536(P2011-138536A)

【公開日】平成23年7月14日(2011.7.14)

【年通号数】公開・登録公報2011-028

【出願番号】特願2011-35538(P2011-35538)

【国際特許分類】

G 06 F 3/023 (2006.01)

H 03 M 11/04 (2006.01)

G 06 F 3/041 (2006.01)

【F I】

G 06 F 3/023 3 1 0 L

G 06 F 3/041 3 3 0 C

【手続補正書】

【提出日】平成24年4月20日(2012.4.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

モバイルデバイス上で実行される方法であって、

ユーザインターフェースエレメントを前記モバイルデバイスのタッチセンシティブディスプレイ・スクリーン上に表示のために提供するステップであって、前記ユーザインターフェースエレメントは、複数の文字に関連付けられており、前記ユーザインターフェースエレメントは、オプションのジェスチャーベース・メニューを含んでおり、前記オプションのジェスチャーベース・メニューは、複数の方向で外方に放射するように配列されており、前記オプションのそれぞれは、前記文字の少なくとも1つに対応し、かつ前記複数の方向の1つに関連付けられている、ステップと、

前記タッチセンシティブディスプレイ・スクリーンを通して、ジェスチャー方向と一緒にユーザジェスチャーを受け入れるステップと、

前記複数の文字から、前記ジェスチャー方向に関連付けられた前記オプションに対応する文字を識別するステップと、

前記識別された文字を前記タッチセンシティブディスプレイ・スクリーン上に表示のために提供するステップと、を有することを特徴とする方法。

【請求項2】

前記複数の文字は、日本語の仮名記号を含むことを特徴とする請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記ユーザジェスチャーはフリックであり、前記ジェスチャー方向は、前記フリックの方向であることを特徴とする請求項1に記載の方法。

【請求項4】

ジョイスティック式に前記フリックとともに前記ユーザインターフェースエレメントを動かすステップをさらに有することを特徴とする請求項3に記載の方法。

【請求項5】

前記オプションのジェスチャーベース・メニューは、360度に広がっていることを特徴とする請求項1に記載の方法。

**【請求項 6】**

前記オプションのジェスチャーベース・メニューは、360度より少なく広がっていることを特徴とする請求項1に記載の方法。

**【請求項 7】**

前記複数の文字は順序付けられており、最初の文字は、特定された方向に関連付けられたオプションに対応し、残りの文字は、時計回りの順序で方向に関連付けられたオプションに対応することを特徴とする請求項1に記載の方法。

**【請求項 8】**

タッチセンシティブディスプレイ・スクリーンと、

メモリと、

1つ又は複数のプロセッサと、

前記メモリ内に格納され、前記1つ又は複数のプロセッサに動作を実行させるように構成された命令と、を有するモバイルデバイスであって、

前記動作は、

ユーザインターフェースエレメントを前記モバイルデバイスの前記タッチセンシティブディスプレイ・スクリーン上に表示のために提供するステップであって、前記ユーザインターフェースエレメントは、複数の文字に関連付けられており、前記ユーザインターフェースエレメントは、オプションのジェスチャーベース・メニューを含んでおり、前記オプションのジェスチャーベース・メニューは、複数の方向で外方に放射するように配列されており、前記オプションのそれぞれは、前記文字の少なくとも1つに対応し、かつ前記複数の方向の1つに関連付けられている、ステップと、

前記タッチセンシティブディスプレイ・スクリーンを通して、ジェスチャー方向と一緒にユーザジェスチャーを受け入れるステップと、

前記複数の文字から、前記ジェスチャー方向に関連付けられた前記オプションに対応する文字を識別するステップと、

前記識別された文字を前記タッチセンシティブディスプレイ・スクリーン上に表示のために提供するステップと、を含むことを特徴とするモバイルデバイス。

**【請求項 9】**

前記複数の文字は、日本語の仮名記号を含むことを特徴とする請求項8に記載のモバイルデバイス。

**【請求項 10】**

前記ユーザジェスチャーはフリックであり、前記ジェスチャー方向は、前記フリックの方向であることを特徴とする請求項8に記載のモバイルデバイス。

**【請求項 11】**

前記動作は、ジョイスティック式に前記フリックとともに前記ユーザインターフェースエレメントを動かすステップをさらに含むことを特徴とする請求項10に記載のモバイルデバイス。

**【請求項 12】**

有形のプログラム搬送体上にエンコードされ、モバイルデバイスに動作を実行させるコンピュータプログラムであって、

前記動作は、

ユーザインターフェースエレメントを前記モバイルデバイスのタッチセンシティブディスプレイ・スクリーン上に表示のために提供するステップであって、前記ユーザインターフェースエレメントは、複数の文字に関連付けられており、前記ユーザインターフェースエレメントは、オプションのジェスチャーベース・メニューを含んでおり、前記オプションのジェスチャーベース・メニューは、複数の方向で外方に放射するように配列されており、前記オプションのそれぞれは、前記文字の少なくとも1つに対応し、かつ前記複数の方向の1つに関連付けられている、ステップと、

前記タッチセンシティブディスプレイ・スクリーンを通して、ジェスチャー方向と一緒にユーザジェスチャーを受け入れるステップと、

前記複数の文字から、前記ジェスチャー方向に関連付けられた前記オプションに対応する文字を識別するステップと、

前記識別された文字を前記タッチセンシティブディスプレイ・スクリーン上に表示のために提供するステップと、を含むことを特徴とするコンピュータプログラム。

【請求項 1 3】

前記複数の文字は、日本語の仮名記号を含むことを特徴とする請求項 1 2 に記載のコンピュータプログラム。

【請求項 1 4】

前記ユーザジェスチャーはフリックであり、前記ジェスチャー方向は、前記フリックの方向であることを特徴とする請求項 1 2 に記載のコンピュータプログラム。

【請求項 1 5】

前記動作は、ジョイスティック式に前記フリックとともに前記ユーザインターフェースエレメントを動かすステップをさらに含むことを特徴とする請求項 1 4 に記載のコンピュータプログラム。